

安芸市流域 森づくり 通信 No.1



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

安芸市流域森づくり構想を策定しました

安芸市の森づくり未来予想図

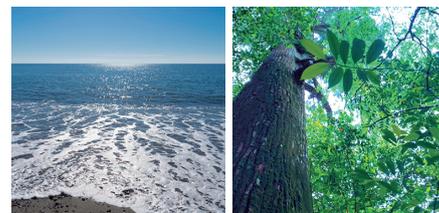
安芸市は森林率 89%という森林資源豊かなまちです。この森林は自然環境・産業経済・生活文化の源となっています。しかし、長期的な木材価格の低迷にともなう森林経営意欲の低下や、林業就業者の高齢化、担い手不足等により、適切な間伐等の森林整備が行われていない森林が増加しています。このため、林業の成長産業化の実現と森林資源の適正な管理の両立を図り、安芸市独自の取組を森林環境譲与税も活用しながら推進していくため、その指針となる「安芸市流域森づくり構想」を策定しました。

森と海のつながりを大切に

安芸市は、川が始まる源流域から太平洋までが一つのまちに収まっているという特徴的な地形を有しています。森林率 89%の豊かな森林で生まれた水は、川になり、まちを潤して、海を豊かにしています。木を伐り出す林業（川上）、木を加工する製材業（川中）、木を使う建築業や木工業（川下）、これらすべての産業が本市に残っていることを誇り、この産業を盛り上げ、さらに森を元気にすることで、河川環境や海の世界までも良くしたいという思いから、「流域」という言葉を選んでいきます。

3つのテーマに取り組みます

本構想では、林業振興や森林保全に取り組む「森づくり」、木の力や魅力を余すところなく活かし、新たな価値創造ができる木材産業をつくる「木づかい」、森との関わりを広げ、森をもっと身近なものにする「まちづくり」、この3つのテーマに30のアクションプランで取り組みます。



森のこと。木のこと。

安芸市別役地域にある三菱商事株式会社の社有林 143ha と安芸市の市有林 69ha が、「三菱商事 千年の森（通称：彌太郎の森）」として環境省の自然共生サイトに認定されました。この「自然共生サイト」とは、ネイチャーポジティブ（2030年までに生物多様性の現在の損失を止め、回復軌道に乗せるという国際的な取組）の実現に向けて、「民間の取組などによって生物

安芸市流域森づくり構想アクションプラン No.8 「生物多様性の保全」

多様性の保全が図られている区域」を国が認定する仕組みのことで。今後は、適切な維持管理及びモニタリングを実施し、自然共生サイトの優良事例となることを目指していきます。



お知らせ information

木塚設置に補助制度があります

安芸市では、木材の利用を促進するため、木塚設置への補助を行っています。倒壊の危険があるブロック塚の撤去後に新設する木塚が対象です。詳しくは農林課までお問い合わせください。

発行：安芸市役所農林課
高知県安芸市土居 82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin@city.aki.lg.jp

発行日：令和 6 年 5 月



安芸市ホームページ